

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2024年 2月 27日

事業所名:児童デイサービスみかん杭瀬

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	定員に対して十分なスペースの確保ができています。	はい 22 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
	2 職員の適切な配置	職員配置は適切にできています。	はい 20 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 2	職員配置は適切に行えているが、切迫している状況でもあり、改善を図っていきたい。また、職員配置について保護者に共有していく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	特性に応じた環境構築を行い、意思疎通なども個々に応じて対応を変えて行っている。	はい 22 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	職員間で取り組み方を工夫していきたいと考えている。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清潔な環境を整え、生活空間を提供している。また、備品の配置など細かな調整を進めている。	はい 22 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	LINEを用いた連絡方法なども活用し、全員が参画できるような体制を整えている。		会議の頻度を上げていきたいと考えている。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は第三者評価を行っていない。		社として第三者評価での取り組みを検討している。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修計画に基づいた研修を行い、必要な場合は随時追加で行っており、講師を招いた外部研修なども取り入れている。		継続して行っていく。
適切	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	ニーズや学校・家庭でのご様子を聞き取り、分析した上で原案を作成し、保護者様に示したうえ、支援者会議で共有と検討を行っている。	はい 22 どちらともいえない 0	継続して行っていく。

切な支援の提供	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	可能な限り、個別と集団を合わせた計画の作成を行っている。	いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	必要な設定項目を策定し、その実現に向けた支援内容を記載している。	はい 22 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
適切な支援の提供 t (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員に対する計画の周知と、計画に基づいた支援の実施を心掛けている。	はい 21 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 1	どのような取り組みが最適か、職員間で検討し実施していきたい。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	チームで活動プログラムを立案している。		継続して行っていく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	シーンに応じたプログラムの策定を行い、柔軟に対応している。	はい 21 どちらともいえない 1 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	週毎に職員が分担してプログラム立案を行い、周知と検討の上で実施をしている。		継続して行っていく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援の内容に加え、個別に対応するケースなども踏まえ、どの様に配置するかなどの確認を行っている。		継続して行っていく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	終業までの間に振り返りの場を設け、可能な限り情報を共有をしている。		しっかりと記録を残していきたい。

	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	連絡帳や評価表などを用いて記録を継続し、検討をしている。		継続して行っていく。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1度あるいは必要に応じてモニタリング実施を行い、計画の見直しに活用している。		継続して行っていく。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	児童発達支援管理責任者が招集に応じて参画している。		継続して行っていく。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	担当者会議等で支援内容の共有を行っている。電話での連絡対応も多くなっている。		継続して行っていく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在は小学年の利用者が多いため、卒業後における話はまだ行っていないが、目指すべきポイントを明確に押さえていく必要がある。		より目標をしっかりと定めて継続していきたい。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	支援に必要な研修や、強度行動障害等に関する事など、今後必要となる研修の受講を検討している。		センターの研修への参加をしていきたい。

	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域のお祭りなどに参画することがある。	はい 8 どちらともいえない 1 いいえ 5 わからない 8	ミーツ・ザ・福祉などのイベントに参加するなど、関りを持っていく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在は開けた交流の運営は行っていない。		運営を行えるだけの体制ができた際に検討したい。
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時、契約書や契約内容報告書にて詳細をお話している。	はい 22 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	変更がある際など、速やかに周知を行っていきたい。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画を2部発行し、お渡しした上で連絡を取り、説明を行っている。	はい 21 どちらともいえない 1 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者の希望に応じて行っている。また、LINE等を用いて保護者とのやり取りを行い、連携を図っている。	はい 9 どちらともいえない 3 いいえ 2 わからない 8	ご家庭へ伝える事柄など、様々なことを検討し、随時伝えていきたい。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	ご家庭での行い方を教えて頂き、共通の取り組みを検討し、可能な限り実施している。	はい 22 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	アセスメント時に新たな悩み等があった際にアドバイスを行っている。	はい 21 どちらともいえない 1 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は交流会の実施等は行われていない。	はい 1 どちらともいえない 4 いいえ 12 わからない 5	保護者のご希望があれば、行ってみたい。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	連絡不足によるミスが見られた為、二重チェックなど対策を強化している。今のところ、大きな苦情はない。	はい 15 どちらともいえない 1 いいえ 0 わからない 6	継続して行っていく。

	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	視覚支援を行ったり、必要に応じて必要なコミュニケーションを図っている。LINE等を通して連絡も行い、日々の連絡帳でも情報伝達を行っている。	はい 22 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月に1度のみかん通信の発行やブログの更新で発信を行い、連絡先の更新など体制の整備に努めている。	はい 22 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	目隠しやモザイク等を活用した発信の仕方などを徹底し、個人情報の利用方法について保護者に同意を得ている。	はい 21 どちらともいえない 1 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルを周知している。社で新たに刷新も行われており、都度更新を行っている。	はい 22 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	継続して行っていく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	災害を想定した避難訓練を定期的にも実施している。	はい 21 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 1	継続して行っていく。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	社であがった事例や議事録を元に委員会会議を行い、周知と研修を行っている。		事業所内での検討をより強化していきたい。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	一時的な身体拘束を行う際は、委員会への報告と検討の上、必要最小限の内容を取りまとめて計画への記載を行い、保護者へ説明を行っている。		継続して行っていく。

5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アセスメントでアレルギーの把握を行い、周知徹底を行っている。また、普段のLINEでも保護者から受けた情報で更新を行っている。		継続して行っていく。
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例集を作成し、それを基に事業所で会議を行い、共有と改善の検討を行っている。		継続して行っていく。